

FUJIIRYŌKI RELAX MASTER

家庭用

マッサージチェア
品番：AS-450

医療機器認証番号:219AGBZX00058000
類別:機械器具 77 バイブレーター
管理医療機器 一般的名称:家庭用電気マッサージ器

添付文書 **取扱説明書**

安全上のご注意	2
ご使用前の準備	6
各部のなまえとはたらき	8
毎回マッサージをはじめる前に	10
椅子の調節のしかた	11
肩位置の調節のしかた	13
自動コースの使い方	14
おこのみによるマッサージ機能の使い方	16
途中でマッサージを変更するときは	18
お手入れと保管のしかた	19
Q&A	20
故障かなと思ったら	21
愛情点検	22
アフターサービスについて	22
仕様	22



使用目的・効能または、効果

(あんま、マッサージの代用一般)
(家庭で使用すること)

- このたびは当社のマッサージチェアをお買い上げいただき誠にありがとうございました。
- ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みの上に、正しくお使いください。
- お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。
- 保証書は、「お買い上げ日・ご購入先名」などの記入を必ず確かめ、ご購入先からお受け取りください。




安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
- 注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

 警告	取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度
 注意	取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または*物的損害の発生が想定される危害・損害の程度。

*物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

〈絵表示の例〉




	△記号は、警告・注意を促す内容があることを告げるものです。 (左図の場合は一般的な警告・注意)
	⊘記号は、禁止の行為であることを告げるものです。 図の中に具体的な指示内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。
	●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。 図の中に具体的な内容指示(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く)が描かれています。

- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに、必ず保存してください。

お願い

- 機器本体及び付属品を廃棄するときは、地方自治体の条例または規則に従って処理してください。詳しくは、各地方自治体にお問い合わせください。


警告

	<p>次の人は、使用しないでください。身体に異常が起こる場合があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 医師からマッサージを禁じられている人 (例: 血栓[そく(塞)栓]症、重度の動脈りゅう(瘤)、急性静脈りゅう(瘤)、各種皮膚炎および皮膚感染症(皮下組織の炎症を含む)など)
	<p>次の人は、使用前に医師に相談してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ペースメーカーなどの電磁障害の影響を受けやすい体内植込み型医用電気機器を使用している人 ● 悪性しゅよう(腫瘍)のある人 ● 心臓に障害のある人 ● 妊娠中の人又は出産直後の人 ● 糖尿病などによる高度な抹消循環障害による知覚障害のある人 ● 皮膚に創傷のある人 ● 安静を必要とする人 ● 体温38℃以上(有熱期)の人 (例: 急性炎症症状[けん(倦)怠感、悪寒、血圧変動など]の強い時期。衰弱している時。) ● 骨粗しょう(鬆)症の人、せきつい(脊椎)の骨折、急性[とう(疼)痛性]疾患の人 ● 背骨(脊椎)に異常のある人または背骨が左右に曲がっている人 ● 捻挫、肉離れなど炎症性の人 ● 椎間板ヘルニア症の人 ● その他、身体に特に異常を感じているときや、医療機関で治療中の人 <p>動かなくなったり異常がある場合はすぐに電源プラグを抜いて、ご購入先に点検・修理を依頼する。感電や漏電・ショートなどによる火災のおそれがあります。</p> <p>脚部を出し入れするときは、脚部の下や前に足や手をはさまないようにする。また、脚部の前に人やペット、物が無いことを確認する。 けがのおそれがあります。</p> <p>首周辺をマッサージするときは、もみ玉の動きに注意する。また、首の前方や過度に強いマッサージはしない。事故やけがのおそれがあります。</p> <p>リクライニングするときや脚部を出し入れするときは、うしろや脚部の前、下などに人やペット、物が無いことを確認する。事故やけが、家財を傷めるおそれがあります。</p> <p>リクライニングするときは、背もたれ部と座部・肘掛部の間に手や腕・足・頭をはさまないようにする。けがのおそれがあります。</p> <p>ご使用前に背パットを上げて背もたれ部の布地が破れていないか確認し、その他の部分にも破れがないか確認する。(小さな破れでも直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼してください) 布地が破れた状態で使用すると、けがや感電のおそれがあります。</p> <p>脚部を出し入れするときは、脚部から脚や物を出す。けがのおそれがあります。</p>
	<p>交流100V以外は使用しない。火災・感電の原因になります。</p> <p>電源コードや電源プラグが痛んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。感電、ショート、発火の原因になります。</p> <p>電源コードを傷めない。 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしない。また、重いものを載せない。特に移動中ははさみ込んだりしない。電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。</p> <p>子供だけで使わせたり、自分で意思表示できない人には使用させない。また、幼児を近づけない。感電・けがをする恐れがあります。</p> <p>子供に椅子の上で遊ばせたり、上に乗らせない。けがや故障のおそれがあります。</p>

安全上のご注意

警告



浴室など湿気の多い場所で使ったり、保管しない。
感電・火災・故障・カビの原因になります。



絶対に改造しない。また、ご自分で分解したり、修理をしない。
火災、感電の原因になります。

注意



使用時間は1回15分以内に。また、同一箇所への連続しての使用は5分以内にする。
長時間のご使用は筋肉や神経を痛めることがあります。
〈お願い〉1日の使用は30分以内にしてください。

健康な方でも下記のような人は必ず医師と相談のうえ使用する。
(1)加齢により筋肉の衰えた人や痩身の人 (2)骨や内臓に起因する腰痛の人
(3)打ち身やねんざしやすい人 (4)乗物酔いの激しい人 (5)過去に心臓や内臓の手術をされた人
守らないと健康をそこなうおそれがあります。

使用中に身体に異常があらわれたり感じたときには、直ちに使用を中止し、医師に相談する。

本器の使用によって発疹、発赤、かゆみなどの症状があらわれた場合は、使用を中止し医師に相談する。
守らないと事故や体調不良のおそれがあります。

ご使用後は電源スイッチを切る。
子供のいたずらなどによる事故の原因になります。

水平な場所で使用する。
故障や事故の原因になります。



停電のときは直ちに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。
再通電されたとき事故の原因になります。

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜く。
感電やショートして発火することがあります。

使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く。
ホコリや湿気で絶縁劣化になり、漏電火災の原因になります。

お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜く。また、ぬれた手で抜き差ししない。
感電やけがのおそれがあります。



しり・ももをマッサージするときは、ズボンのポケットに硬いものを入れたままにして使用しない。
事故やけがのおそれがあります。

マッサージ動作中に電源プラグを抜いたり、電源スイッチを「切」にしない。
けがのおそれがあります。

本器を使用しながら他の治療器を同時に使用しない。

使用中は眠らない。
無意識での使用は、体調不良やけがのおそれがあります。

マッサージの目的以外には使用しない。
故障や事故の原因になります。

電源プラグは確実に最後まで差し込み、ピンやゴミを付着させない。
感電・ショート・発火の原因になります。

注意



アースを確実に取り付ける。

故障や漏電のときに感電するおそれがあります。また、アースの取り付けはご購入先にご相談ください。



ストーブなどの火気の近くで使用したり、たばこを吸いながら使用しない。また、ホットカーペット等の暖房器具の上で使わない。
火災の原因になります。

生地を無理に引張ったり、刃物やとがった物で突き刺したりしない。
故障やけがのおそれがあります。

ベンジン・シンナー・アルコールでふいたり、殺虫剤をかけない。
感電・引火の原因になります。

背もたれ部、肘掛部、脚部には乗らない。故障やけがのおそれがあります。

木床や畳など傷つきやすい床面で、キャスター移動や引きずっての移動はしない。
床面に傷がつきます。

本器を倒したり、強い衝撃を与えない。故障やけがのおそれがあります。

食後すぐに使用しない。気分が悪くなる場合があります。

飲酒後の使用はしない。事故やけがのおそれがあります。

人や物を乗せて移動しない。故障やけがのおそれがあります。

本器に2人以上乗らない。故障やけがの恐れがあります。

素肌で使用しない。素肌への直接のマッサージは皮膚を痛める場合があります。

ひじ、ひざ、頭部、腹部には使用しない。また、もみ玉部に手や足をはさまない。
体調不良やけがのおそれがあります。

頭部に髪飾りなどの固い物をつけて使用しない。けがのおそれがあります。

頭部や椅子の下側に手や頭などを入れない。事故やけがの恐れがあります。



操作スイッチ、タイマーなどが正常に動作することを確認する。
事故やけがのおそれがあります。

しばらく使用しなかった場合、機器が正常に動作することを確認してから使用する。
事故やけがのおそれがあります。

脚部が収納時に、座部と脚部の間に手や足を置かない。
はさまるとけがのおそれがあります。

使用しても、効果が現れない場合、医師または、専門家に相談する。

リモコンコードに足を引っ掛けられないように気をつける。けがのおそれがあります。

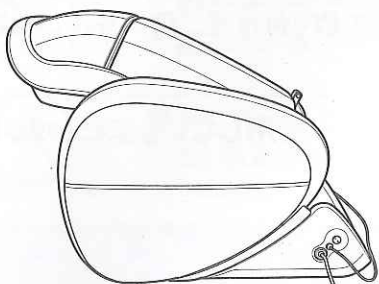
もみ玉の位置を確認してから、ゆっくり座る。事故やけがのおそれがあります。

本体移動後は静かに設置する。傷の原因になります。

ご使用前の準備

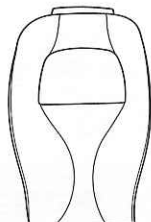
梱包箱から本体と付属品を取り出す

本体



付属品

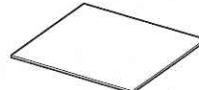
背パット



枕



取扱説明書



マット

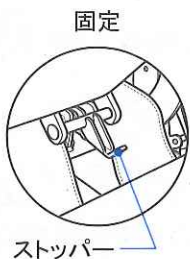
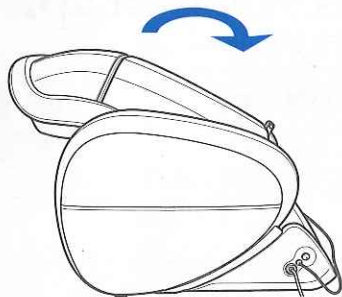


アース線



背もたれの組み立て・折りたたみ方

背もたれ部を矢印の方向に起こし、ストッパー（○部分）が固定されるのをご確認ください。（カチッと音がします。）

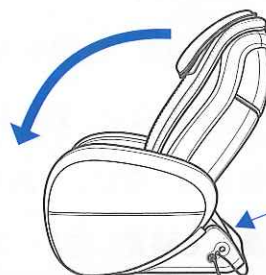


注意



背もたれ部を動かすときに、肘掛部と背もたれ部の間に手や指を入れないでください。

背もたれ部の下にあるストッパー（○部分）を矢印のように押し下げ、背もたれ部を前にゆっくり倒してください。
※急に倒れないように注意してください。



注意



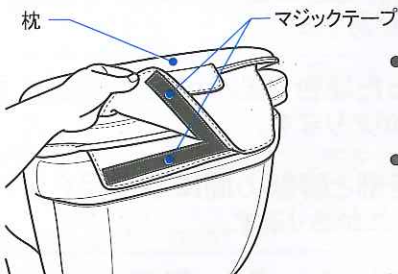
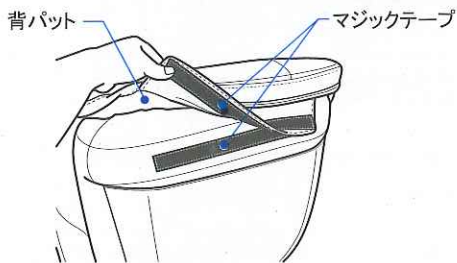
ストッパーの操作時には○部分以外にはふれないでください。

背パット・枕の取り付け方

背パットは、背もたれのマジックテープに取り付けます。枕は背パットのマジックテープに取り付けます。

1、背パットを取り付けます。

2、枕を取り付けます。



警告



ご使用前に必ず背パットを上げて、背もたれ部の布地が破れていないか確認し、その他の部分にも破れがないか確認する。
（小さな破れでも直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼してください）
布地が破れた状態で使用すると、感電やけがのおそれがあります。

本体の設置のしかた

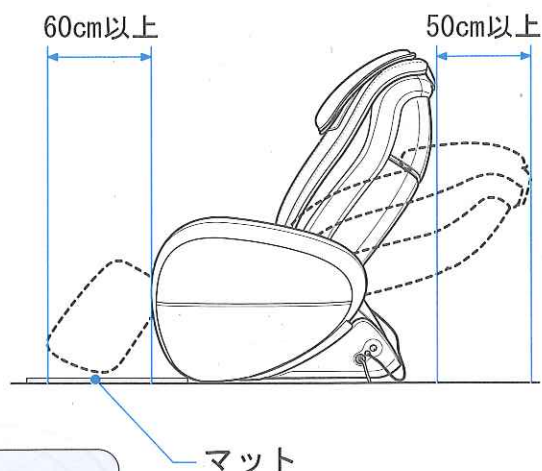
周囲にすき間をあけて、水平なところに設置します。

お願い リクライニングしたときは、あたらないようにあらかじめ、後方向に50cm以上のすき間をあけてください。

お願い 脚部を使用するときは、あたらないようにあらかじめ、前方向に60cm以上のすき間をあけてください。

お願い たたみや床を傷つけることがありますので、本体の下にマットなどを敷くことをおすすめします。

お願い 直射日光が毎日長時間あたるところや、暖房器具の近くなど高温になるところへの設置は避けてください。張り地が変色したり、変質するおそれがあります。



お願い

設置の際は、脚部の下に必ず付属のマットを敷いてください。

本体の移動のしかた

本体の前面を浮かし、押して移動します。

注意

- 人や物を乗せて移動しないでください。転倒の恐れがあります。
- 脚部を収納した状態で移動してください。
- 傷つきやすい床面でキャスター移動や、引きずっての移動はしないでください。
- 前面を浮かせる際は重量がありますのでご注意ください。



アースについて

注意

アースを確実に取り付ける。
アース線を取り付けないと漏電のとき感電することがあります。アースの取り付けは、ご購入先にご相談ください。

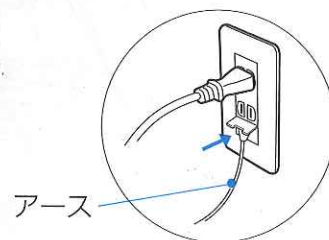


接続してはいけないところ

ガス管……爆発や引火の危険があります。
電話線や避雷針……落雷のとき危険です。
水道管……途中がプラスチックの場合はアースになりません。

電源コンセントにアース端子がある場合

- アース線(付属)を本体のアース端子ネジ電源コンセントのアース端子に取り付けてください。

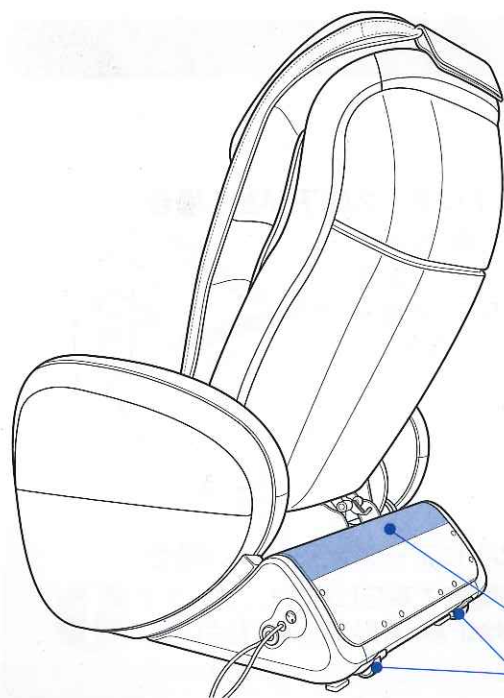
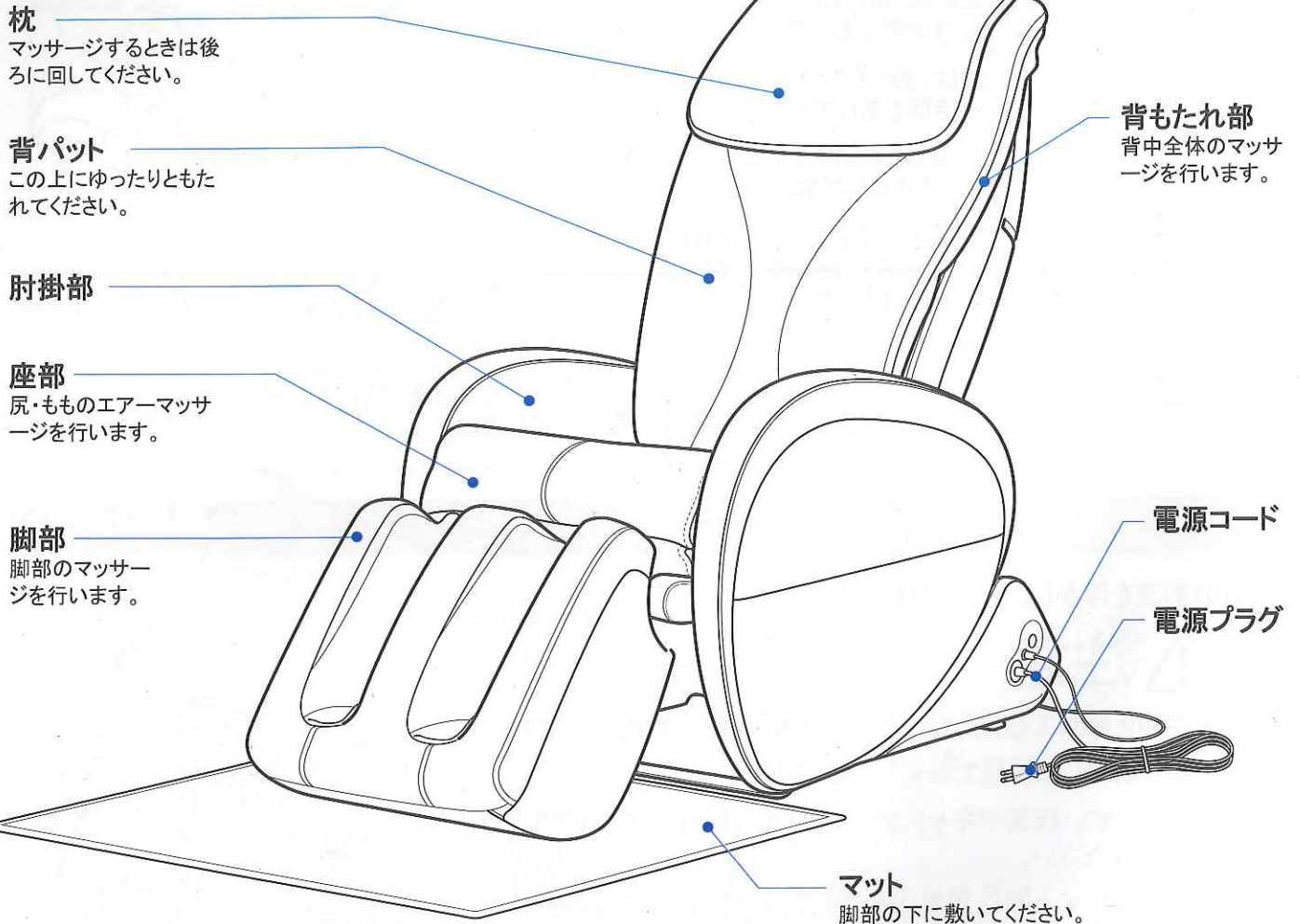


電源コンセントにアース端子がない場合

- ご購入先・電気工事店に相談し、アース工事(第3種接地工事・有料)をしてください。

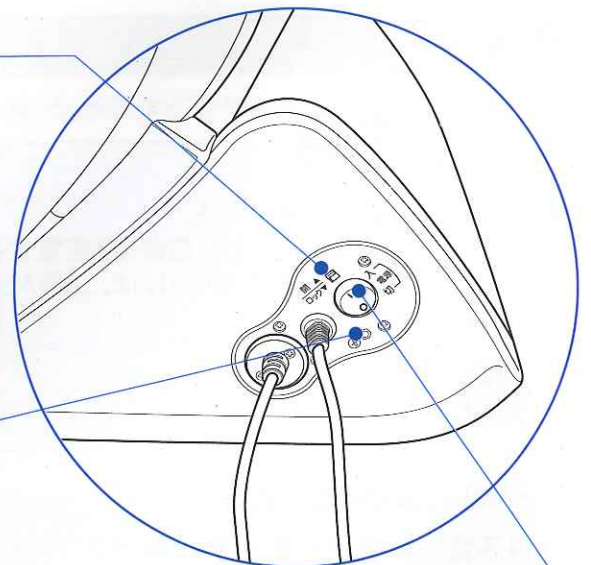
各部のなまえとはたらき

本体



チャイルドロック
ご使用になるときは「開」にしてください。

アース端子
※アースを取り付けてください。



リモコン

タイマー表示

マッサージ残り時間を表示します。

「全身」ボタン

全体をマッサージします。

「腰」ボタン

腰部分を集中してマッサージします。

「肩」ボタン

肩部分を集中してマッサージします。

「さざなみ」ボタン

もみたきマッサージの速さ選択と入/切を行う。

「部分」ボタン

部分ローリングの入/切を行う。

「もみ」ボタン

もみマッサージの速さ選択と入/切を行う。

「たたき」ボタン

たたきマッサージの速さ選択と入/切を行う。

「脚もみ」ボタン

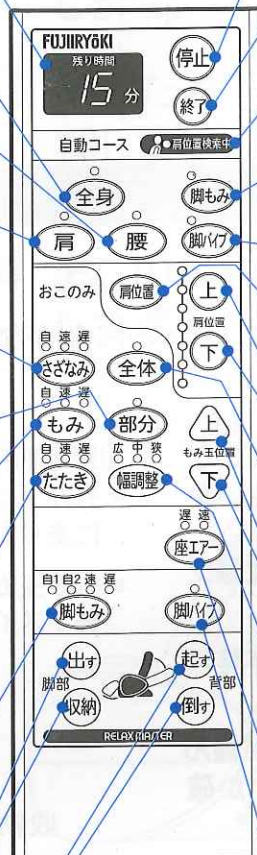
脚マッサージのモード選択と入/切を行う。

「出す」「収納」ボタン

脚マッサージを行う時に出します。

「起す」「倒す」ボタン

背もたれのリクライニング角度の調整を行う。



「停止」ボタン

全ての動作を停止します。
(すぐにマッサージを停止したいときに押してください)

「終了」ボタン

動作を停止し収納動作を行います。

「肩位置」ランプ

肩位置検索中に点滅します。

「脚もみ」ボタン

自動コースでの脚マッサージの入/切を行う。

「脚バブ」ボタン

自動コースでの脚バブの入/切を行う。

「肩位置」ボタン

肩位置の高さ調整を行うときに押します。

「上下」ボタン

肩位置の高さが7段階に調整できます。

「全体」ボタン

全体のローリングの入/切を行う。

「上」「下」ボタン

もみ玉の位置調整を行う。

「幅調整」ボタン

全体・部分(ローリング)・たたきの幅の調整を行う。

「座エア」ボタン

座部エアーマッサージの速さと入/切を行う。

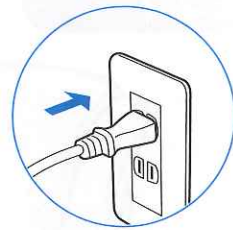
「脚バブ」ボタン

脚バブの入/切を行う。

毎回マッサージをはじめる前に

電源を入れる

1 電源コードのプラグをコンセントに差し込む



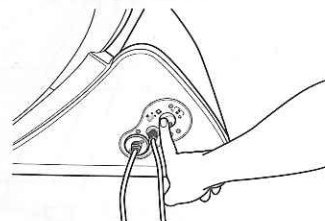
2 電源スイッチを入れる

- 電源スイッチは、左の肘掛部の後ろにあります。
- チャイルドロックが「ロック」になっているときは、「開」にしてください。

⚠ 警告

交流100V以外は使用しない。

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。
感電、ショート、発火の原因になります。



確認する内容

1 周囲を確認する

- ① 本体のうしろや脚部の前、下など、周囲に人やペット、物がないことを確認する。

2 本体を確認する

- ① 背パットを上げて背もたれの布地が破れていないか確認し、その他の部分にも破れがないか確認する。

※ 小さな破れでも直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼してください。

- ② 電源コードやリモコンコード、または物が本体に挟まっていないか確認する。

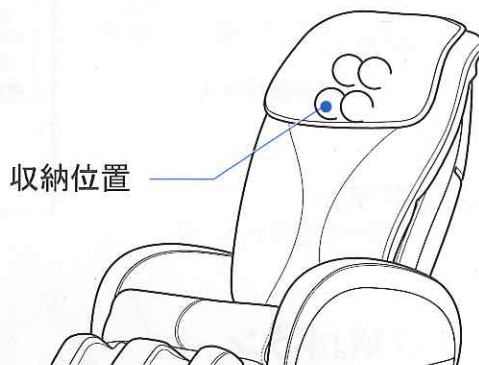
- ③ 電源コードやリモコンコード、電源プラグが傷んだり、プラグにピンやゴミが付いていないか確認する。



- ④ 座る前にもみ玉の位置を確認する。

- もみ玉は通常、収納位置(背もたれの最上部)にあります。

- もみ玉が収納位置にない場合 終了スイッチを押すと最上部まで移動します。



- ⑤ 座る前に脚部の位置を確認する。

- 脚部が出た状態で、無理に座ろうとすると、けがをするおそれがあります。脚部の収納スイッチを押して、脚部を収納させてください。



リクライニングの使い方

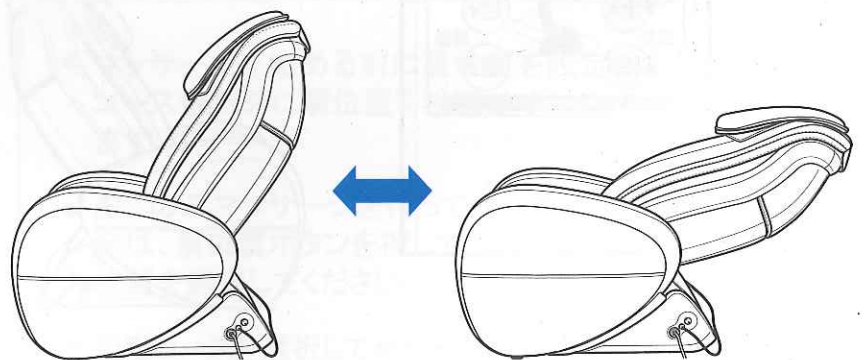


- 1 背もたれを倒すときは、背部の**倒す**を押します。
 - 背部の「倒す」を押し続けると背もたれが倒れます。
 - 深く倒すほど、もみ玉の刺激が強くなります。
- 2 お好みの角度で背部の**倒す**から手を離します。
- 3 背もたれを起こすときは、背部の**起す**を押します。
 - 背部の「起す」を押し続けると背もたれが起きます。
- 4 おこのみの角度で背部の**起す**から手を離します。

3
4
1
2

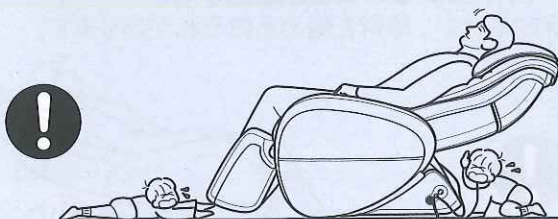
起きた状態

倒れた状態



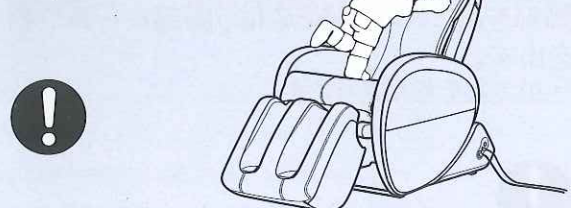
警告

リクライニングするときや脚部を出し入れするときは、うしろや脚部の前、下などに人やペット、物がないことを確認する。事故やけが、家財を傷めるおそれがあります。



注意

背もたれ部、肘掛部、脚部には乗らない。使用者、本体が転倒して、事故やけがのおそれがあります。



お願い マッサージ中にリクライニングするときは、マッサージの強さをみながら徐々に倒してください。

椅子の調節のしかた

脚部の使い方



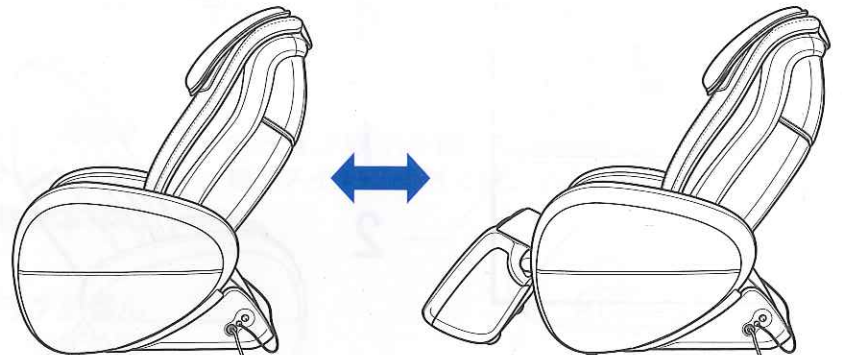
1 脚部を使用するときは脚部の「出す」を押します。完全に脚部が出るまで「出す」を押し続けてください。完全に出了ると“ピッピッ”音が出ます。

- 脚部の「出す」を押し続けると脚部が出ます。
- 完全に出さないとマッサージ動作はしません。

2 脚部を収納するときは、「収納」を押し続けてください。完全に収納すると“ピッピッ”音が出ます。

収納した状態

出した状態



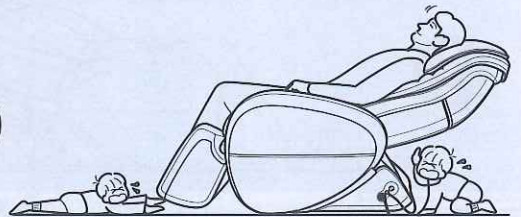
警告

脚部を出し入れするときは、脚部から脚や物を出す。けがのおそれがあります。



警告

リクライニングするときや脚部を出し入れするときは、うしろや脚部の前、下などに人やペット、物がないことを確認する。事故やけが、家財を傷めるおそれがあります。

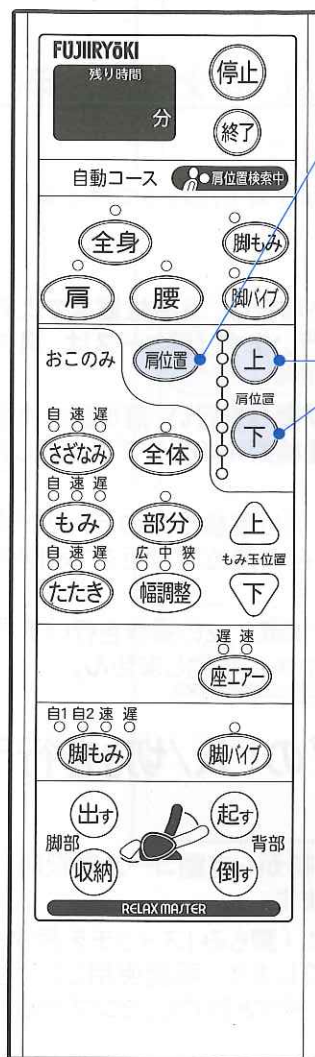


肩位置の調節のしかた

はじめに

- リクライニング角度を調節してください。(P. 11参照)
- 脚マッサージを行うときは、脚部を出してください。(P. 12参照)

マッサージ前に調節するとき



1 肩位置 ボタンを押します。

- もみ玉が7段階の中央に移動し、ランプが点灯します。

2 上 下 を押し、肩位置を決めます。

- 1回押す毎にもみ玉の位置が変わります。

3 自動コースやおこのみの動作を選択します。

- マッサージを始める前に肩位置を設定すると、自動コース選択時に肩位置を検索せずにコースが始まります。
- おこのみマッサージを行ってから肩位置を合わせ場合は、肩位置ボタンを押して、上下ボタンで7段階の位置を選択してください。
- 自動コースを選択してから肩位置を合わせる場合は、自動コースの使い方を参照してください。

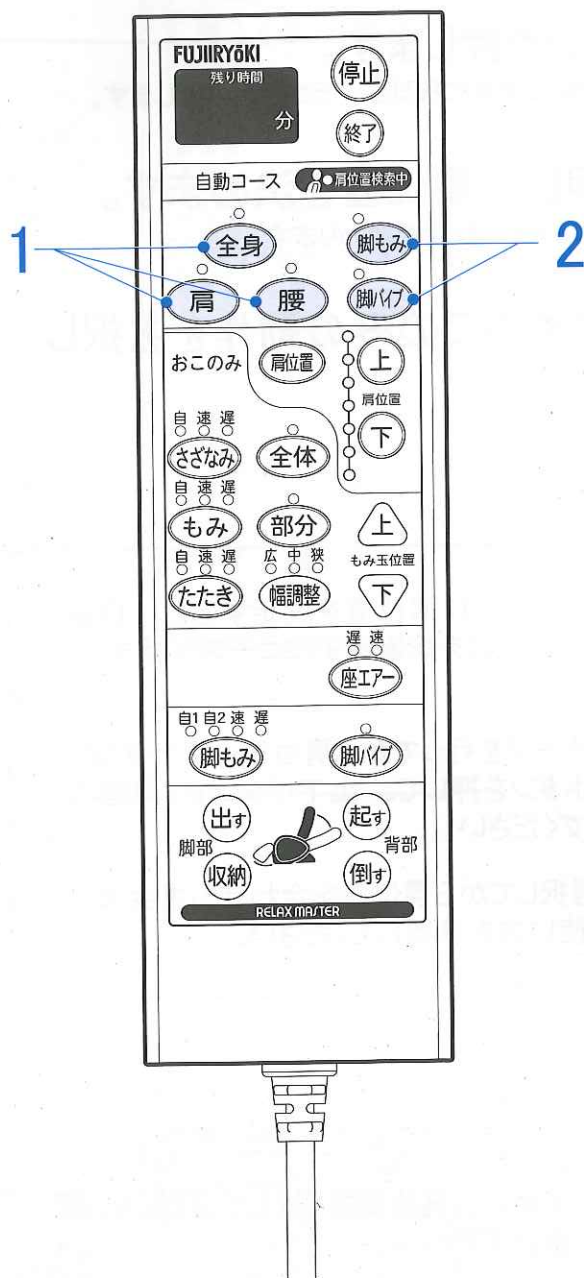
お願い

リクライニングしてから、肩位置調整をしてください。肩位置がずれてしまいます。

自動コースの使い方

はじめに

- リクライニング角度を調節してください。(P.11参照)
- 脚マッサージを行うときは、脚部を出してください。(P.12参照)
- 自動コースからほかの自動コースへ変更する場合、自動コース以外のマッサージから自動コースへ変更する場合。(P.18参照)

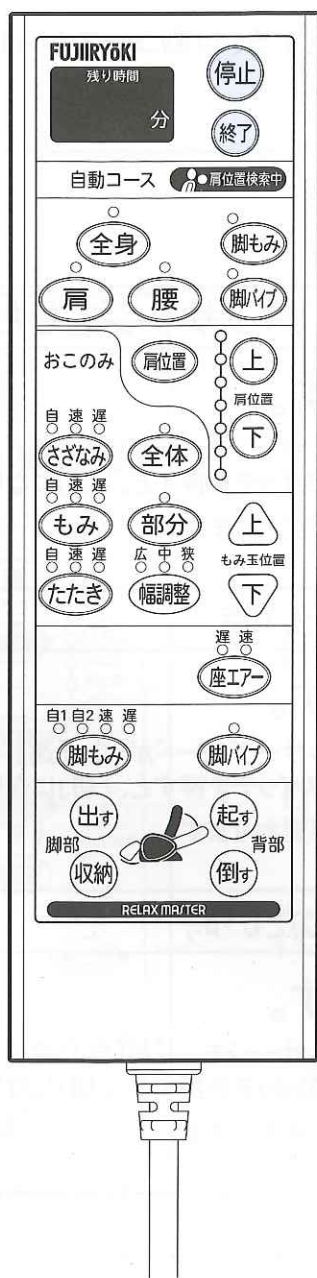


1 全身 肩 腰 のいずれかを押し ます。

- 椅子に深く腰をかけて、頭を背もたれにつけるようにゆったりともたれてください。
- 肩位置の検索を始めます。
- もみ玉が上限位置にない場合は、上限位置まで上昇し、肩位置を検索動作を行います。(腰コースは、肩位置検索はしません。)
- 肩付近で3往復ローリング動作を行い、肩位置を検索します。検索中は、肩位置検索中のランプが点滅します。
- 肩位置を検索しましたら、肩位置検索中のランプが点滅から消灯に変わり、現在の肩位置付近を7段階のランプでお知らせします。
- 肩位置が合わないとき、P.13の1、2の操作を行います。2回目以降は、もみ玉は中央に移動しません。

2 脚もみや脚バィブの「入/切」を行う 場合。

- 脚もみや脚バィブは、最初から自動コース選択時に動作するようになっています。
- 脚もみを止めたいときは、「脚もみ」スイッチを押すと「切」になり、ランプが消灯します。再度使用したい場合は、「脚もみ」スイッチを押すと動作し、ランプが点灯します。
- 脚バィブを止めたいときは、「脚バィブ」スイッチを押すと「切」になり、ランプが消灯します。再度使用したい場合は、「脚バィブ」スイッチを押すと動作し、ランプが点灯します。



3 自動コースが終了すると、自動的にもみ玉が収納位置まで戻ります。

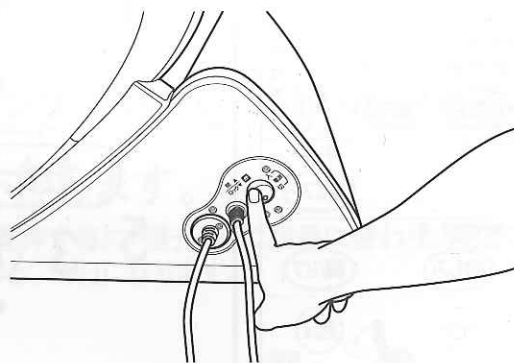
4 使用後は、電源スイッチを「切」にしてください。

- 誤ってリモコンを操作して動き出すことを防止します。

⚠ 注意



ご使用後は電源スイッチを切る。
子供のいたずらなどによる事故の原因になります。



ただちにマッサージを停止する場合

⊖ 停止 ⊕ を押してください。

- もみ玉は現在の位置を保ったまま停止します。
- 脚もみは、開いた状態で停止します。

途中でマッサージを停止する場合

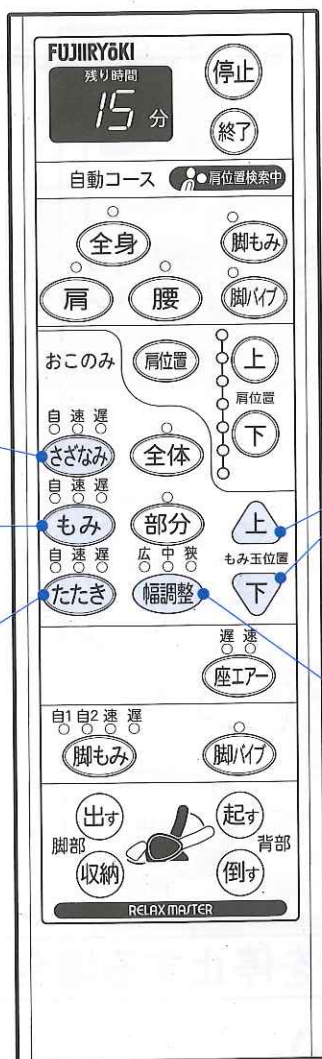
⊖ 終了 ⊕ を押してください。

- もみ玉は収納位置まで移動します。

おこのみによるマッサージ機能の使い方

はじめに

- リクライニング角度を調節してください。(P.11参照)
- 脚マッサージを行うときは、脚部を出してください。(P.12参照)
- おこのみによるマッサージから、ほかのおこのみマッサージへ変更する、自動コースからおこのみによるマッサージへ変更する場合。(P.18参照)



さざなみ(もみたたき)マッサージをしたい時

1 さざなみ を押します。

- スイッチを押す毎にマッサージモードが「自」「速」「遅」に順番に切り替わり、再度スイッチを押すと、「切」になります。
- 「自」は自動的に速さが変わります。

もみマッサージをしたい時

2 もみ を押します。

- スイッチを押す毎にマッサージモードが「自」「速」「遅」に順番に切り替わり、再度スイッチを押すと、「切」になります。
- 「自」は自動的に速さが変わります。

たたきマッサージをしたい時

3 たたき を押します。

- スイッチを押す毎にマッサージモードが「自」「速」「遅」に順番に切り替わり、再度スイッチを押すと、「切」になります。
- 「自」は自動的に速さが変わります。

位置調整をしたい時

4 上 下 を押します。

- 「上」又は「下」スイッチを押し続けていると、もみ玉が上又は下に移動します。スイッチを放すとその場で止まります。

マッサージの幅を変えたい時

5 幅調整 を押します。

- スイッチを押す毎にマッサージ幅の調整ができますが、「広」「中」「狭」と順番に切り替わります。
- 幅調整ができるのは、「たたき」「全体」「部分」のみになります。

肩位置を合わせたい時

7 **肩位置** を押し **上** **下** を押して調整します。

- 「上」「下」スイッチで7段階に調整できます。

全体マッサージをしたい時

8 **全体** を押します。

- スイッチを押す毎に全体(ローリング)の「設定」「切」になります。

部分マッサージをしたい時

9 **部分** を押します。

- スイッチを押す毎に部分(ローリング)の「設定」「切」になります。

座エアーマッサージをしたい時

10 **座エアー** を押します。

- スイッチを押す毎に「遅」「速」に順番に替わり、再度スイッチを押すと、「切」になります。

脚もみマッサージをしたい時

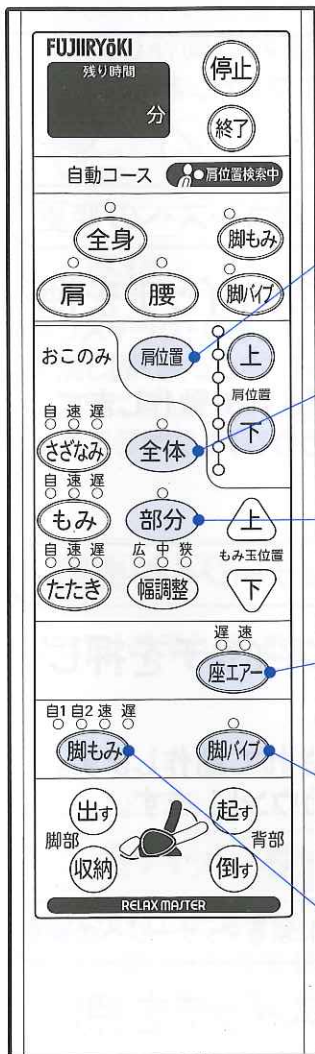
11 **脚もみ** を押します。

- スイッチを押す毎に「自1」「自2」「速」「遅」に順番に切り替わり、再度スイッチを押すと、「切」になります。

脚バインマッサージをしたい時

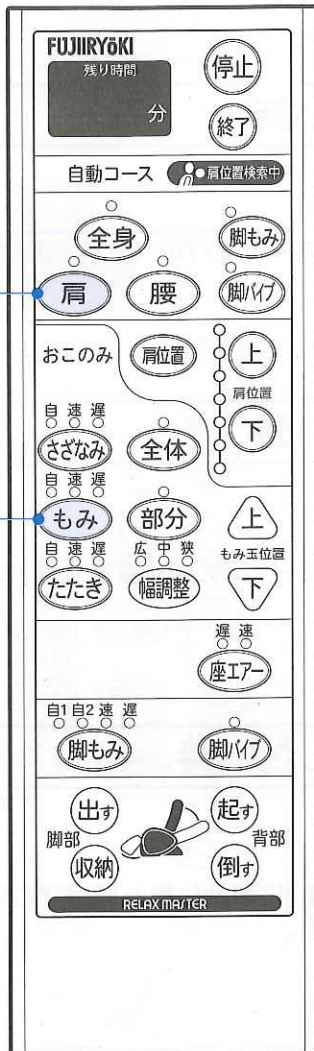
12 **脚バイン** を押します。

- スイッチを押す毎にバインの「設定」「切」になります。



途中でマッサージを変更するときは

- 自動コースの途中でも、コース終了まで待つことなく、ほかの動作に切り替えられます。



自動コース▶ほかの自動コースへの変更

- 1 使用している自動コース以外のスイッチを押します。

- 選択された自動コースに変更されて動作します。但し、タイマーは継続されてカウントします。

自動コース以外のマッサージ▶自動コースへの変更

- 1 使用したい自動コースのスイッチを押します。

- 選択された自動コースに変更されて動作します。但し、タイマーは継続されてカウントします。

自動コース▶おこのみによるマッサージへの変更

- 2 使用したいおこのみのスイッチを押します。

- 選択されたおこのみに変更されて動作します。但し、タイマーは継続されてカウントします。

おこのみによるマッサージ▶ほかのおこのみによるマッサージへの変更

- 2 使用したいおこのみのスイッチを押します。

- 選択されたおこのみに変更されて動作します。但し、タイマーは継続されてカウントします。

お手入れと保管のしかた

本体:張地・背パット・枕・座 (合成皮革)

お願い レザー部分のお手入れは、中性洗剤を含ませた布でふいた後、水を含ませた布でふきとり、乾いた布でふいて自然乾燥させてください。(使い過ぎるとレザー地を傷めることがあります。)塗装部分は乾いた布でふいてください。

お願い 機器は清潔にし、温度・湿気・ほこりなどの悪影響が少ない所に保管してください。

⚠ 注意

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く。また、濡れた手で抜き差ししない。感電やけがをすることがあります。



⚠ 注意

ベンジン・シンナー・アルコールでふいたり、殺虫剤をかけない。感電・引火の原因になります。



本体

プラスチック・パイプ・肘掛部の汚れは、中性洗剤を浸し固く絞った布でよくふき取り、洗剤が残らないように乾いた布でよくふき取ってください。
※塗装部分は、乾いた布でふいてください。

⚠ 注意

ベンジン・シンナー・アルコール、その他の溶剤やみがき粉などは使用しないでください。キズ・変色・ひび割れの原因になります。



リモコン

リモコンの汚れは、乾いた布で拭き取ってください。

⚠ 注意

絶対に濡れたタオルなどでふかないでください。故障の原因になります。



背パット・枕その他布地

汚れが付いたときは、中性洗剤を含ませた布でふいた後、水を含ませた布でふき取り、乾いた布でふいて自然乾燥させてください。

⚠ 注意

アイロンがけはしないでください。



保管のしかた

汚れやホコリを取った後、湿気の少ない所に保管してください。

長い間ご使用にならないときは、カバーなどをかけてホコリが付かないようにしてください。

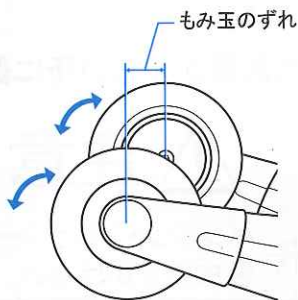
⚠ 注意

直射日光が長時間当たる所、ストーブなどの近くの高温になる所には、保管しないでください。変色・変質の原因になります。



Q1 左右の強さが異なる。また、段違いに感じる。

A より気持ちよくマッサージするため、もみ玉が交互にたたく機構を採用している関係で、やむをえずもみ玉の位置がずれて作動することがあります。そのため左右で強さが異なって感じるがありますが、故障ではありません。



Q2 より強くマッサージする方法はありますか？

A 次のことを試してください。

- 背もたれをたおす。
- 背パットをはずす。
- 深く腰かけ、体をしっかりと背もたれに密着させる。

Q3 病院に通院しているけど、使っても大丈夫？

A 通院先の医師と相談のうえ、使用してください。
マッサージは、「触圧刺激」といって、筋肉に圧力をかけてほぐし、血行を促進する行為です。病気によっては、悪化を招く可能性もありますので、必ず医師に相談してください。

Q4 1ヶ月の電気代はいくらですか？

A 1日30分(15分×2回)で毎日使用した場合で約38円です。(税込み)
(2007年6月現在 当社調べ)

Q5 ホットカーペットを椅子の下に敷いてもいいですか？

A 火災のおそれがあるので、おやめください。ホットカーペットの発熱体を傷め、そこから火災になるおそれがあります。

Q6 身長が約150cm未満の人や、約185cm以上の人は使えないのですか？

A お使いいただけます。
肩位置調整をしても肩位置が合わない場合がありますので、以下の方法でご使用することをおすすめします。

- 背の低い人…背もたれを起こす。
- 背の高い人…背もたれを倒す。

Q7 自動コース中に、エアーマッサージを全て切ることはできますか？

A できません。
自動コース中に動作設定できるマッサージは、脚バイブ、脚もみのみになります。

故障かなと思ったら

警告

絶対に改造しない。
また、ご自分で分解・修理をしない。
発火したり、異常動作してけがをされるおそれがあります。



ご使用中に下記のような音や感覚がありますが、構造上のもので異常ではなく、寿命などに影響はありません。

- もみ玉上下移動時のモーターのうなり音
- マッサージ作動音のギア・モーターの音
- もみ玉と布のすれる音(特に、もみ動作時)
- 上下移動・たたき・さざなみ動作時のガタガタ音
- もみ・たたき・さざなみ動作時に、もみ玉への力の加わり方によっては、マッサージ動作スピードが変わる場合があります。
- 「速さ」調節による音の違い
- 負荷をかけた時のモーターのうなり音
- エアー作動時のコンプレッサーの動作音、ならびにエアーの排気音
- エアーバックが膨らむときに出る音
- リクライニング時の背もたれや座のこすれ音(キュー音)
- 左右のもみ玉の高さが異なる
(交互たたき機構を採用しているため、やむをえず発生するもので故障ではありません。)

こんなときは	ここを点検してください	対応のしかた	参考ページ
作動しない	電源コードのプラグが抜けていませんか？	電源コードのプラグをコンセントに入れてください。	8・10
	肘掛部後ろのプラグが抜けていませんか？	電源スイッチを入れてください。	8・10
動作が途中で止まる (リモコンを押しても作動しない)	背の部分が壁や障害物に当たっていませんか？	障害物に当たらないようにチェアを移動してください。 肘掛部の後ろの電源スイッチを一度「切」にし、再度「入」にしてください。	7・8・10
	無理な力がかかっていませんか？ (安全のため、もみ玉に無理な力がかかると安全装置が働き、全ての機能が停止します。)	一旦背もたれから体を離し、肘掛部の後ろの電源スイッチを一度「切」にし、再度「入」にし、動作スイッチを押し、もう一度初めからやり直してください。	8・10
リクライニングができない	電源コードのプラグが抜けていませんか？	電源コードのプラグをコンセントに入れてください。	10・11・12
	背の部分が壁や障害物に当たっていませんか？	障害物に当たらないようにチェアを移動してください。	7・11・12

お願い

※上記の対応を行っても、動作を行わない場合や、リモコンの全身、部分、幅調整、脚もみのLEDが点滅している場合は本体のスイッチを「切」にし、電源コードの電源プラグをコンセントから抜いた上で、ご購入先、またはフジ医療器までお申し付けください。

愛情点検



愛情点検

長年ご使用の場合は
点検をぜひ!

このような症状はありませんか。

- こげくさい臭いがする。
- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- その他の異常がある。

ご使用中 止

故障や事故防止のためにスイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず購入先、またはフジ医療器に、点検・修理をご相談ください。

お願い しばらく使用しなかった機器を使用するときは、使用前に機器が正常に作動することを確認してください。

アフターサービスについて

21ページに従って調べていただき、なお異常があるときは使用を中止し、コンセントから電源プラグを抜いてから、ご購入先にご連絡ください。

①保証書(別途添付してあります)

お買い上げの際に保証書をご購入先からお受け取りになり「お買い上げ日」・「ご購入先名」欄の記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

②保証期間中に修理を依頼される場合

この商品の保証期間は、お買い上げ日から1年間です。ご購入先にご相談ください。保証書の記載内容に従って修理いたします。
(なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください)

③保証期間を過ぎて修理を依頼される場合

まずご購入先にご相談ください。
修理により、製品機能が維持できる場合には、ご希望に従い有料にて修理いたします。

④その他ご不明な場合

保証期間中の修理などアフターサービスについてのご不明な点は、ご購入先、またはフジ医療器サービス網までお問い合わせください。

●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料

診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代

修理に使用した部品および補助材料費です。

出張料

製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

●補修用性能部品の保有期間

当社はこのマッサージ機の補修用性能部品を、製造打ち切り後6年間保有しています。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

仕様

品名	マッサージチェア	
品番	AS-450	
類別	機械器具 77 バイブレーター	
一般的名称	家庭用電気マッサージ器	
医療機器認証番号	219AGBZX00058000	
定格	電源 (50-60Hz)	AC100V
	定格時間	30分
	消費電力(50-60Hz)	115W
メカ(もみ玉)マッサージの速さ	もみ (回転/分)	遅 約30 速 約38
	たたき (回転/分)	遅 約450 速 約560
	上下移動(cm/秒)	約2.5
脚部マッサージ速さ(回転/分)	遅 約18 速 約24	
バンプ振動(回転/分)	約1600	
エアーマッサージ空気圧	40kPa以下	
オートタイマー	約15分	
リクライニング角度	背もたれ	約120度～約160度
寸法(約)	リクライニングしていないとき	幅72×奥行147×高さ117cm
	リクライニングしたとき	幅72×奥行183×高さ83cm
質量	約83kg	
張地	合成皮革	
製造元	大東傲勝保健器(蘇州)有限公司(中国) DAITO-OSIM HEALTHCARE APPLIANCES(SUZHOU)CO.,LTD/(CHINA)	
製造販売元	株式会社フジ医療器 大阪府堺市中区深井沢町284 電話(072)279-1906	